

[卒業後の状況調査]

1 中学校卒業生

(1) 平成22年3月の中学校卒業生数は56,030人(男子28,669人,女子27,361人)で,前年より2,446人(4.6%)増加している。

- ①「高等学校等進学者」は54,888人(男子27,997人,女子26,891人)で,前年より2,449人(4.7%)増加している。
- ②「専修学校(高等課程)進学者」は128人(男子77人,女子51人)で,前年より10人(8.5%)増加している。
- ③「専修学校(一般課程)進学者」は91人(男子46人,女子45人)となっている。
- ④「公共職業能力開発施設等入学者」は41人(男子40人,女子1人)となっている。
- ⑤「就職者(進学者は含まない)」は202人(男子167人,女子35人)で,前年より8人(3.8%)減少している。
- ⑥「左記以外の者」及び「死亡・不詳の者」は680人(男子342人,女子338人)で,前年より27人(3.8%)減少している。

図9 中学校卒業生数及び進学率の推移

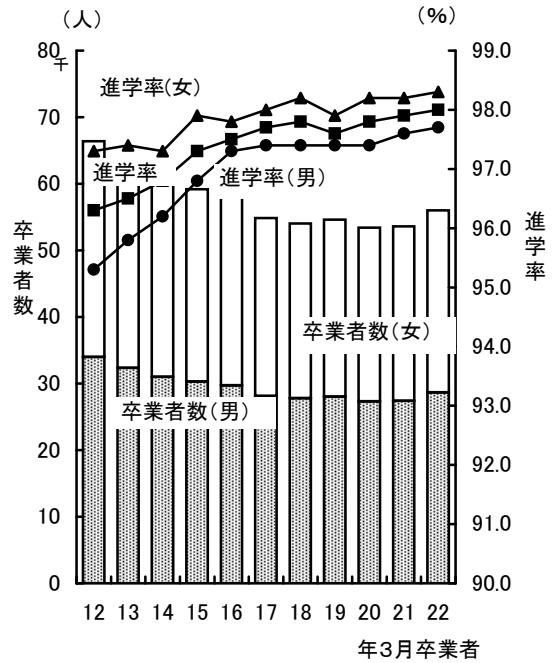


表10 中学校の進路別卒業生数

区分	卒業生数	高等学校等進学者		専修学校(高等課程)進学者	専修学校(一般課程)等入学者	公共職業能力開発施設等入学者	就職者	左記以外の者	死亡・不詳の者	ABCのうちの就職している者(再掲)	高等学校等		
		A	うち通信制課程を除く								進学率(%)	通信制課程を除く	就職率(%)
平成12年	66,383	63,926	63,668	521	259	98	577	996	6	28	96.3	95.9	0.9
13年	63,198	61,017	60,635	335	172	118	531	1,017	8	44	96.5	95.9	0.9
14年	60,647	58,681	58,345	303	179	119	475	888	2	15	96.8	96.2	0.8
15年	59,176	57,599	57,302	176	124	103	364	806	4	30	97.3	96.8	0.7
16年	58,215	56,776	56,401	149	89	62	361	777	1	14	97.5	96.9	0.6
17年	54,863	53,604	53,235	108	80	48	319	698	6	21	97.7	97.0	0.6
18年	54,053	52,838	52,485	91	74	50	328	669	3	17	97.8	97.1	0.6
19年	54,625	53,337	52,944	118	73	48	324	720	5	18	97.6	96.9	0.6
20年	53,415	52,225	51,749	90	74	37	332	652	5	10	97.8	96.9	0.6
21年	53,584	52,439	51,844	118	80	30	210	703	4	4	97.9	96.8	0.4
22年	56,030	54,888	54,185	128	91	41	202	671	9	15	98.0	96.7	0.4

(2) 高等学校等進学者のうち,高等学校の通信制課程(本科)へ進学した者を除いた進学者数は54,185人で前年より2,341人増加し,男子は27,661人で前年より1,194人増加し,女子は26,524人で前年より1,147人増加している。

高等学校等進学率(全卒業生数のうち高等学校等進学者の占める割合)は98.0%となっている。このうち高等学校の通信制課程(本科)へ進学した者を除いた進学率は96.7%で,前年より0.1ポイント減少している。男子は96.5%で前年より0.1ポイント減少しており,女子は96.9%で前年と同率である。

男女別の進学率は,昭和42年以降女子の進学率が男子のそれを上回っている。

(3) 就職者総数（「就職者」に「高等学校等進学者」・「専修学校（高等課程）進学者」・「専修学校（一般課程）等入学者」及び「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数）は217人（男子 178人，女子 39人）で，前年より3人増加している。
 ①就職率（全卒業者のうち就職者総数の占める比率）は0.4%で，前年と同率になっている。

②就職者総数を産業部門別にみると，最も多いのが第3次産業の102人（就職者総数の47.0%）で，次いで第2次産業の88人（同40.6%）となっている。
 ③就職者総数のうち県外（出身中学校が所在する県以外の県）へ就職した者は29人で，就職者総数の13.4%であり，前年より5.0ポイント増加している。

2 高等学校（全日制課程・定時制課程）卒業者

(1) 平成22年3月の高等学校卒業者は46,579人（男子23,755人，女子22,824人）で，前年より597人（1.3%）増加している。卒業者の進路別内訳は，「大学進学者」25,710人，「専修学校（専門課程）進学者」7,748人，「専修学校（一般課程）進学者」4,070人，「公共職業能力開発施設等入学者」120人，「就職者」5,271人，「一時的な仕事に就いた者」1,266人，「左記以外の者」及び「死亡・不詳の者」2,394人となっている。

(2) 大学等進学者数は25,710人で，うち男子は13,143人，女子12,567人で，前年よりも257人（1.0%）増加している。

進学率（全卒業者数のうち大学等進学者の占める比率）は55.2%で，うち男子は55.3%，女子は55.1%となっている。

このうち，大学・短期大学の通信教育部に進学した者を除いた進学率は55.1%で，前年より0.2ポイント減少している。

男女別の進学率は，昭和48年以降女子の進学率が男子のそれを上回っていたが，18年からは男子の進学率が女子のそれを上回っている。

図10 高等学校卒業生数，進学率及び就職率の推移

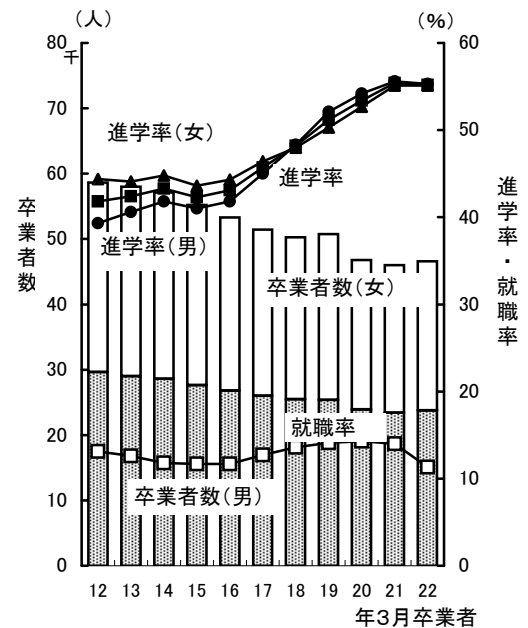


表11 高等学校の進路別卒業生数

区分	卒業生数	大学等進学者		専修学校 (専門課程) 進学者 B	専修学校 (一般課程) 等入学者 C	公共職業 能力開発 施設等入 学者 D	就職者	一時的な 仕事に 就いた者	左記以 外の者	死亡・ 不詳の 者	ABCDのうち 就職してい る者(再掲)	大学等 進学率 (%)	通信教育 部を除く	就職率 (%)
		A	うち通信教 育部を除く											
平成 12年	58,633	24,524	24,495	11,388	7,759	216	7,604	...	6,922	220	76	41.8	41.8	13.1
13年	58,013	24,575	24,550	11,297	7,610	217	7,251	...	6,770	293	56	42.4	42.3	12.6
14年	57,134	24,738	24,722	11,140	7,437	199	6,668	...	6,947	5	56	43.3	43.3	11.8
15年	55,225	23,354	23,311	11,087	7,586	242	6,420	...	6,536	-	58	42.3	42.2	11.7
16年	53,304	22,950	22,919	11,040	7,183	148	6,213	2,083	3,686	1	32	43.1	43.0	11.7
17年	51,418	23,480	23,448	10,451	5,995	169	6,522	1,735	3,056	10	23	45.7	45.6	12.7
18年	50,280	24,213	24,186	10,065	4,902	178	6,822	1,498	2,600	2	14	48.2	48.1	13.6
19年	49,561	25,386	25,362	9,028	4,418	175	6,996	1,112	2,445	1	11	51.2	51.2	14.1
20年	46,364	24,721	24,700	7,593	4,128	126	6,660	933	2,201	2	10	53.3	53.3	14.4
21年	45,982	25,453	25,426	6,917	3,980	116	6,404	1,056	2,056	-	19	55.4	55.3	14.0
22年	46,579	25,710	25,686	7,748	4,070	120	5,271	1,266	2,389	5	12	55.2	55.1	11.3

- (3) 専修学校（専門課程）進学者は7,748人（男子2,987人，女子4,761人）で，進学率は16.6%となり前年より1.6ポイント増加している。
- (4) 就職者総数（「就職者」に「大学等進学者」「専修学校（専門課程）進学者」・「専修学校（一般課程）等入学者」及び「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数）は5,283人で，前年より1,140人（17.7%）減少している。
- ① 就職率は11.3%で，前年より2.7ポイント低下している。
 - ② 就職者総数を産業別にみると，製造業が1,469人（就職者総数の27.8%）で最も多く，次いで卸売・小売業696人（同13.2%），医療・福祉業が482人（同9.1%）等となっている。男女別にみると，男子は，製造業が1,155人（男子就職者総数の37.8%）が最も多く，女子では，卸売・小売業が443人（女子就職者数の19.9%）と最も多くなっている。
 - ③ 就職者総数を職業別にみると，生産工程・労務作業者が2,047人（就職者総数の38.7%）と最も多く，次いでサービス職業従事者1,004人（同19.0%）等となっている。男女別にみると，男子は，生産工程・労務作業者が1,771人（男子就職者総数の57.9%）女子では，サービス職業従事者が681人（女子就職者数の30.6%）と最も多くなっている。
 - ④ 就職者総数のうち，県外（出身高等学校が所在する県以外の県）へ就職した者は1,021人（前年1,414人）で就職者総数の19.3%であり，前年より2.7ポイント減少している。

図11 高等学校卒業者の男女別にみた主な産業別就職者数の比率

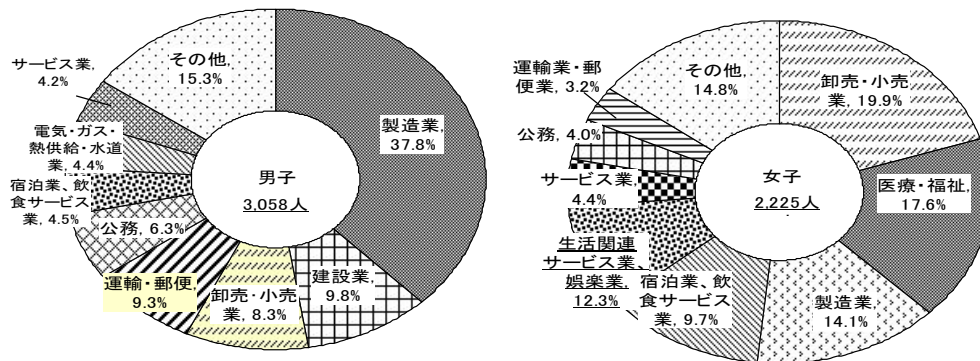
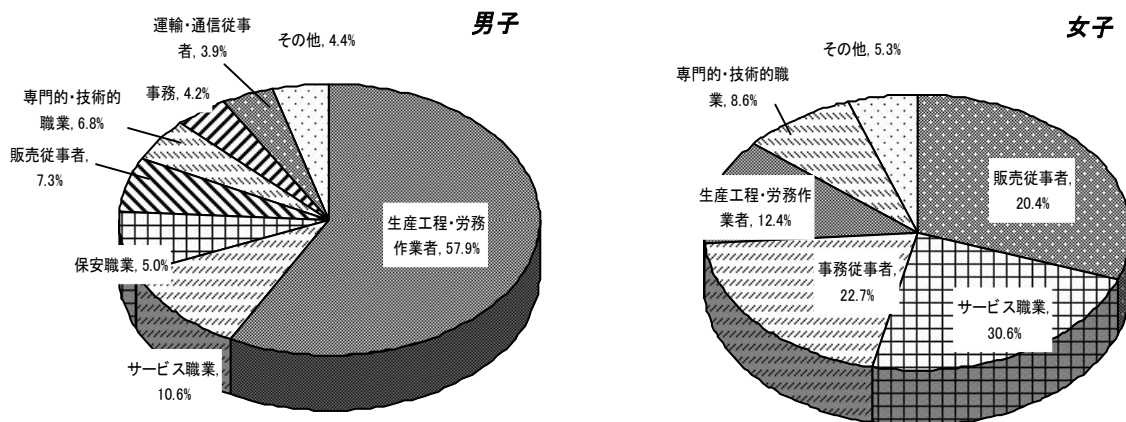


図12 高等学校卒業者の男女別にみた主な職業別就職者数の比率



3 高等学校（通信制課程）卒業生

平成21年度間の高等学校（通信制課程）の卒業生数は1,502人（男子756人，女子746人）で前年度間より71人増加している。

卒業生の進路別内訳は，「大学等進学者」277人（卒業生に占める比率18.4%），「専修学校（専門課程）進学者」370人（同24.6%），「専修学校（一般課程）等入学者」17人（同1.1%），「公共職業能力開発施設等入学者」8人（同0.5%），「就職者」181人（同12.1%），「左記以外の者及び不詳の者」649人（同43.2%）となっている。

4 特別支援学校（中学部・高等部）の卒業生

(1) 平成22年3月の各中学部の卒業生は389人で，前年に比べ49人増加している。

卒業生のうち高等学校等進学者は，385人（卒業生に占める比率99.0%）で，うち350人は各学校の高等部に進学している。

(2) 平成22年3月の各高等部の卒業生は688人で，昨年より8人増加している。

①卒業生のうち大学等進学者数は，29人（卒業生に占める比率4.2%）となっている。

②卒業生のうち就職者数は，168人（卒業生に占める比率24.4%）となっている。

[不 就 学 学 齡 児 童 生 徒 調 査]

- 1 就学免除者
就学免除者数は学齡児童（6歳～11歳）1人、学齡生徒（12歳～14歳）2人となっている。
- 2 就学猶予者
就学猶予者は学齡児童17人、学齡生徒3人となっている。
- 3 1年以上居住不明者
1年以上居住不明者は学齡児童17人、学齡生徒4人となっている。
- 4 学齡児童生徒死亡者
平成21年度間に死亡した学齡児童は15人、学齡生徒は4人となっている。

[学 校 施 設 調 査]

- 1 学校土地面積
私立学校の土地面積は5,574,475㎡（設置者所有 4,837,998㎡，借用 736,477㎡）であった。
公立の専修学校の土地面積は118,848㎡（設置者所有 118,382㎡，借用 466㎡）であった。
- 2 学校建物面積
私立学校の建物面積は1,871,153㎡（設置者所有 1,854,646㎡，借用 16,507㎡）であった。
公立の専修学校の建物面積は50,304㎡（設置者所有 50,304㎡，借用 0㎡）であった。

注) 調査対象は私立の各学校（幼稚園，中学校，高等学校，中等教育学校，専修学校，各種学校）及び公立の専修学校である。